

2022年 6月 26日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 洋子姉

賛 美 聖歌236番 ～Believe in God/Once Again～

パウロの祈り① ～エペソ人への手紙1章17～19節～

聖書朗読 使徒行伝5章1～11節

特別賛美 小坂 忠先生

メッセージ 「私たちの心を捧げます！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌462番 ～主は御座におられる～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～あなたはわが力～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。暑い日々が続きます。守られますように。

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎祈祷会：木曜午前10時半～

◎夜7時半（大和教会祈祷会映像）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝では誕生祝福式が行われます。〈司会：白川兄/祈り：石井兄〉

☆今年も半年守られたことを感謝して、上半期感謝献金をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [6/26-7/3]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	歴代志下 12-14	15-17	18-19	20-21	22-24	25-27	28-29	30-31
新約	使徒 7:1-29	:30-60	8:1-24	:25-40	9:1-22	:23-43	10:1-22	:23-48
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「私たちの心を捧げます！」

～アナニヤとサツピラの事件から学ぶこと～

「しかし、口から出て行くものは、心の中から出てくるのであって、それが人を汚すのである。というのは、悪い思い、すなわち、殺人、姦淫、不品行、盗み、偽証、誹りは、心の中から出てくるのであって、これらのものが人を汚すのである。…」 マタイ15章18-20節

私たちの現実世界の身近な部分から、またグローバルな部分までグルリと全体を見まわした時に、本当に多くの問題や出来事が起っています。しかし、その根本的な原因を考えると、それは、私たち人間一人一人の心から出てくるものであることが分ります。

イエス様はそのことをもう既に2000年前からはっきりとおっしゃって、すべての問題は人の心から出てくることをお教えになりました。そのことを思うとき、すべての問題は、私たちの心にかかっているということですから、私たちの心を主によろこばれるもの、受け入れられるものとしてお捧げていくことこそ、真に最も大切な作業なのであることが分かります。

この木曜日に、ボーマン・ルリ子先生が来られてメッセージをお語りくださいましたが、私たちは能力を持って主に仕える奉仕者ではなく、賜物をもって主に仕える奉仕者である。また、奉仕者である前に、礼拝者でなければならないことを教えてくださいました。礼拝者とは、ヨハネ4章やローマ12章で語られているように、私たちの心を真実な心として主にお捧げすることが真の礼拝であるということですから、真の礼拝をお捧げすることこそ、真の世界平和につながるということと言えるのかもしれません。プーチンがロシア正教会で十字を切っていたということですが、その姿だけでは彼が真の礼拝者であるかどうかは分かりません。しかし、彼の行動、虐殺という行動こそが、彼が真の礼拝者ではないことの証しでもあります。

創世記のエデンの園で、人は神の戒めを破り、善悪を知る木の実を食べてしまいました。食べてはいけないと言われた神の領域に足を踏み入れてしまいました。「～してはいけない」と言われるとつい誘惑され、惑わされてしまうのが人間。しかし、神様は私たち人間が、そのように誘惑に負けて罪を犯してしまうことをすでにご存知だったのかもしれませんが。そんな人間に対して、主は「どこにいるのか？」とお捜しになりました。全能のお方ですから人がどこにいるかも御存知だったでしょう。罪を犯したこともご承知だったでしょう。そこで人間が神の愛に信頼して、素直に罪を悔い改めたならば神はお赦しになったことでしょう。いや、素直に悔い改めない人間をもご存知で、すでに十字架の愛を象徴された犠牲の命による聖い衣をまわしてくださいました。それが主イエス様の十字架の愛です。私たちは一方的な神様の赦しの中に生かされています。そして、神様は私たちすべての人間たちが、その悪い心を悔い改めて、主を信じて新しい人生を生きることを願っておられるのです。